



トステム株式会社

リビング建材 SLシリーズ 和襖引戸枠

取付け説明書

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

■取付けられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●鴨居と引戸本体は、必ず5mm以上かかるようにしてください。かかりが小さいと開閉中に本体が脱落し、ケガをするおそれがあります。

■取付け上のお願

- 納品時に各部材・部品を検品してください。
万一製品に不具合があった場合は、施工前にお買求め店までご連絡ください。(施工後の色調・不具合・キズなどによる交換はできません。)
- 運搬・加工の際は、傷付けないよう丁寧に取扱ってください。また水・直射日光の当たる場所に開梱状態で置かないでください。(ソリ・ねじれの原因になります。)
- 造作材・建具枠の下地材は、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用してください。湿潤材は使用しないでください。
- 壁内の通気が悪く、内部結露が発生するおそれがある場合は、防水処理をしてから施工してください。
- 造作材・建具枠と柱・間柱・まぐさとの間には必ずすき間をつくり、かい木を入れてください。かい木は、合板などの乾燥材を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 造作材・建具枠をコンクリートやモルタル(床面)に直付けしないでください。やむを得ず直付けする場合は、造作材・建具枠小口と床面の間に、必ず防水処理をしてください。
- 枠の組立て後、ねじれ・引っ張りなど無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれる場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。(本説明書内で「現場手配」と記されている場合は除きます。)
- 枠取付けの際、水準器・下げ振りなどで水平・垂直が出ているか確認した後、取付けてください。
- 造作材・建具枠を取付ける時は、必ず接着剤を併用してください。かい木を使用する場合は、かい木の両面に接着剤を塗布してください。
- 現場で使う接着剤は、「F★★★★」又はノンホルムタイプを使用してください。

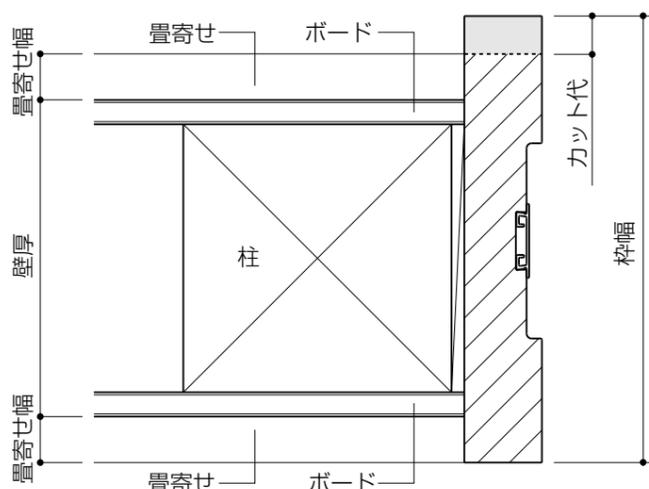
■各部の名称

二枚建て、四枚建て用枠	二枚建て天袋付き用枠	四枚建て天袋付き用枠	枠				
			鴨居	敷居	縦枠	中鴨居	吊束
ねじセット同梱	ねじセット同梱	ねじセット同梱	1	1	2	-	-
			1	1	2	1	-
			1	1	2	1	1

【ねじセット】	
	DN65 φ3.5×65
二枚建て	23本
二枚建て天袋付き	30本
四枚建て	26本
四枚建て天袋付き	36本

■壁厚に対応する枠幅の使い分け

■間仕切り枠



間仕切り枠壁厚対応表 (在来用)

柱	105mm角				120mm角			
	9.5		12.5		9.5		12.5	
ボード	9.5		12.5		9.5		12.5	
壁厚	124		130		139		145	
畳寄せ幅	12	18	12	18	12	18	12	18
縦枠見込み幅	155	155	155	182	182	182	182	182

(単位mm)

縦枠見込み幅○印のものは、枠のカットが不要。その他はカットが必要。

畳寄せは、定尺材(別売)の幅12、幅18のいずれかを使用してください。

開口部の作り方

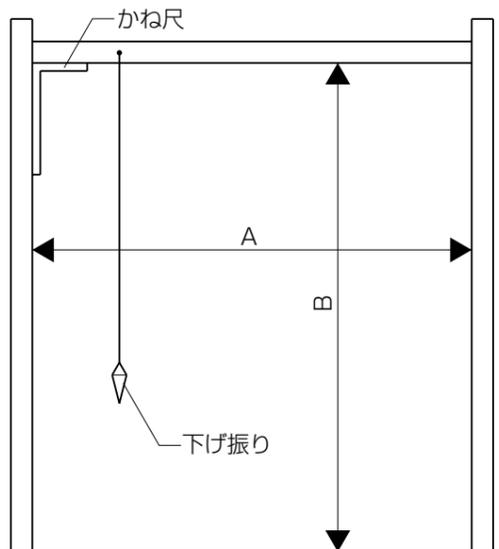
開口寸法の出し方

開口A寸法：製品寸法 (W) +10mm

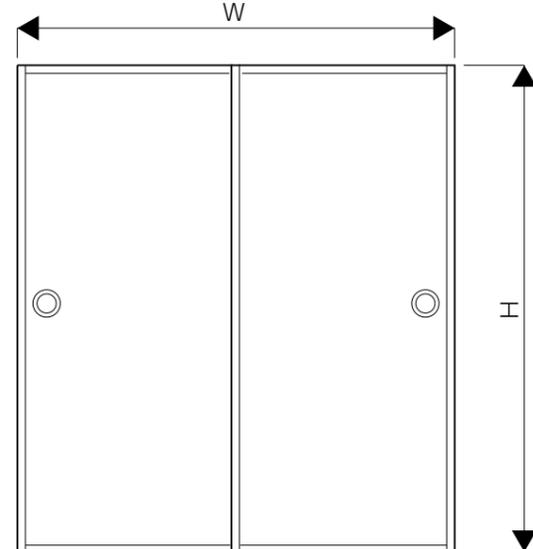
開口B寸法：製品寸法 (H) +5mm

※開口部の水平・垂直を正しく出してください。

開口寸法



製品寸法



製品寸法〔在来用〕

(単位mm)

呼称 (W・H)	W	H
二枚建て	1618	1849
//	1620	2049
二枚建て天袋付き	1622	2249
四枚建て	2518	1849
//	2520	2049
四枚建て天袋付き	2522	2249

〔2×4用〕

(単位mm)

呼称 (W・H)	W	H
二枚建て	1618	1799
//	1620	1999
四枚建て	2418	1799
//	2420	1999

取付け順序

1 部材の加工 (間仕切り枠のみ)

2 枠の組立て

3 枠の取付け

取付け詳細

1 部材の加工 (間仕切り枠のみ)

間仕切り枠

① 枠見込み幅のカット

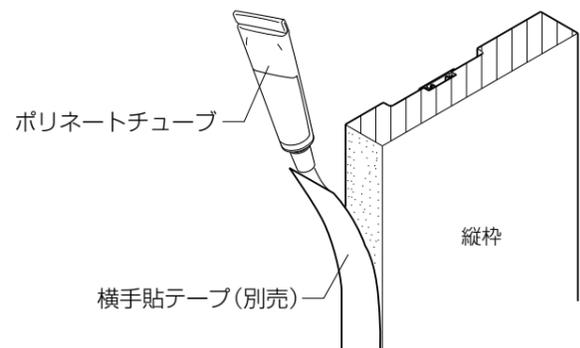
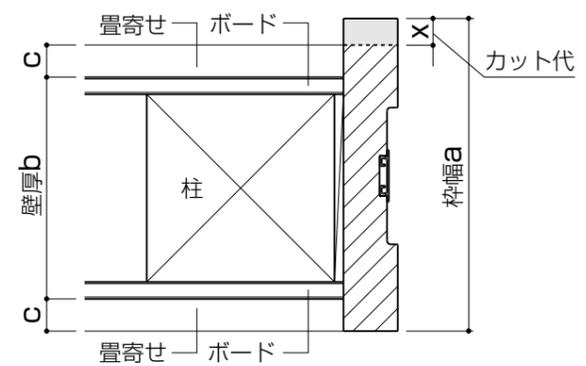
「間仕切り枠壁厚対応表」でカットが必要な場合は鴨居、敷居、縦枠の見込みをカットします。

$$\text{カット代}(x) = \text{枠幅} - \text{壁厚} - \text{畳寄せ幅} \times 2 + \left(\begin{array}{l} \text{木口} \\ \text{テープ厚} \\ 0.5 \end{array} \right)$$

(155)	(12.4)	(18.4)
-------	--------	--------

② カットした枠の木口には、別売りの横手貼テープを同梱の接着剤 (ポリネートチューブ) で接着します。

※ポリネートチューブは、付けすぎではみ出さないようにしてください。



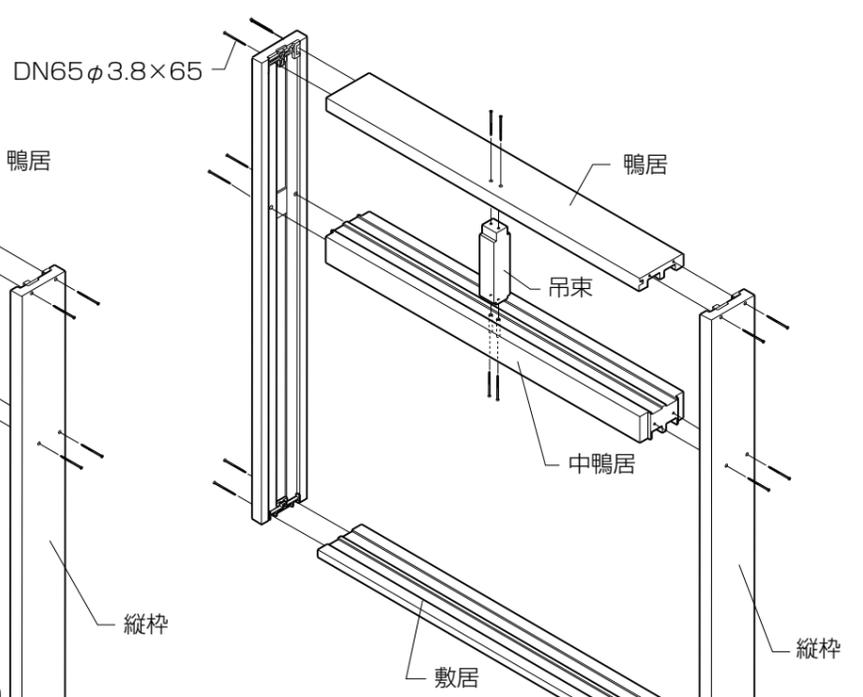
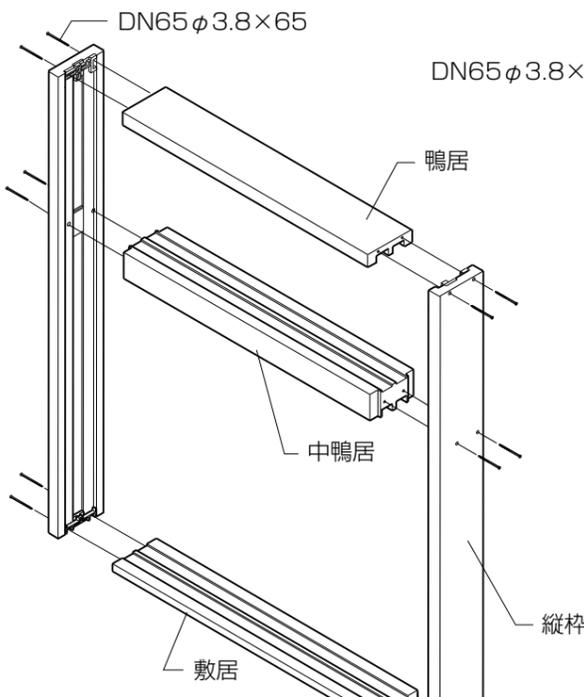
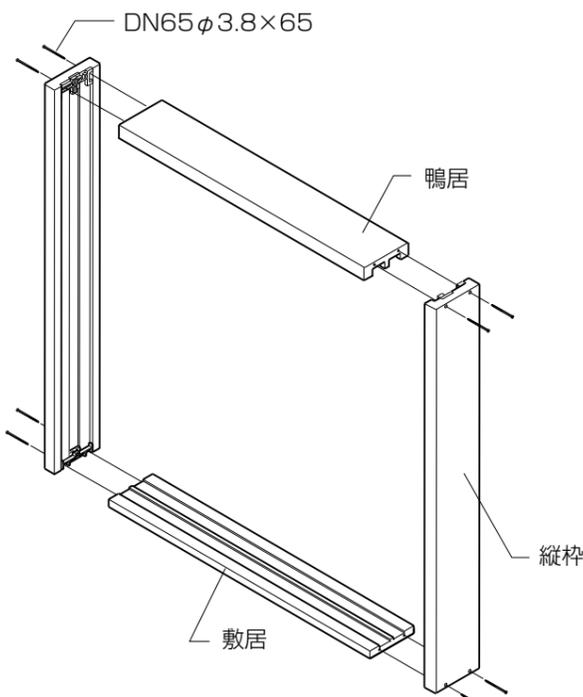
2 枠の組立て

● 図のように、各部材を組合わせ、同梱のねじ (DN65 φ3.8×65) で固定します。

二枚建て枠、四枚建て枠

二枚建て天袋付枠

四枚建て天袋付枠



お願い

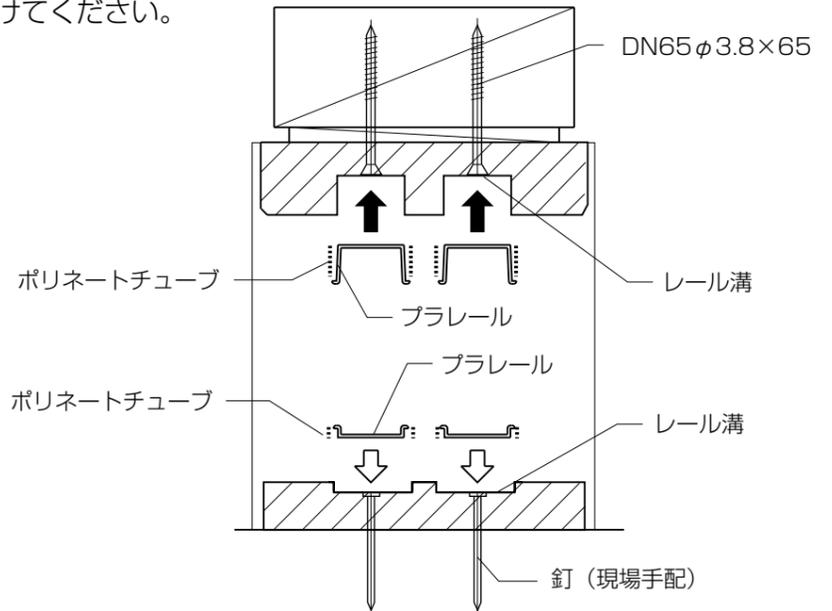
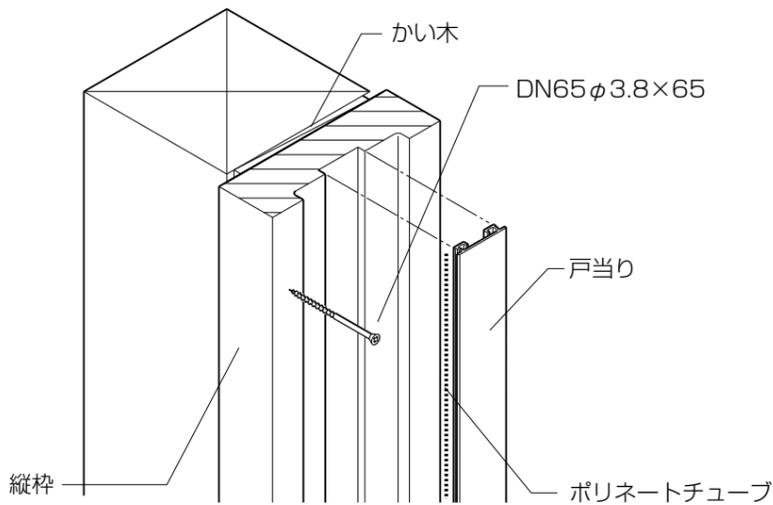
- 縦枠は左右の区別がありません。
- 4枚建天袋付枠の吊束は、収納側 (押し入れ側) 溝部に取付けてください。

3 枠の取付け

- 開口部と縦枠、鴨居の間にかい木を入れて取付けます。
- 取付けには、同梱のねじ (DN65×φ3.8×65) を使用します。縦枠は、ねじで固定後、戸当りに同梱の接着剤 (ポリネートチューブ) をつけて、戸当り溝をふさぎます。

- 鴨居・敷居をレール溝からねじ止め及び釘止めした後、プラレールの両側にポリネートチューブをつけて溝にはめ込みます。
- 釘は端部より100mm離し350mmピッチで接着剤と併用して取付けてください。

- お願い
- 枠の取付け時には、ゆがみ・ねじれなどないように注意してください。
 - 枠取付け後、引戸本体を吊込み、上レールのかかりを確認してください。
 - 接着剤 (ポリネートチューブ) は付けすぎではみ出さないように注意してください。

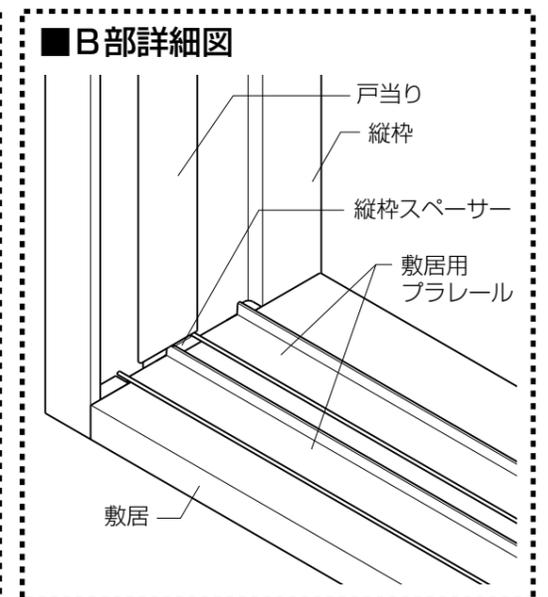
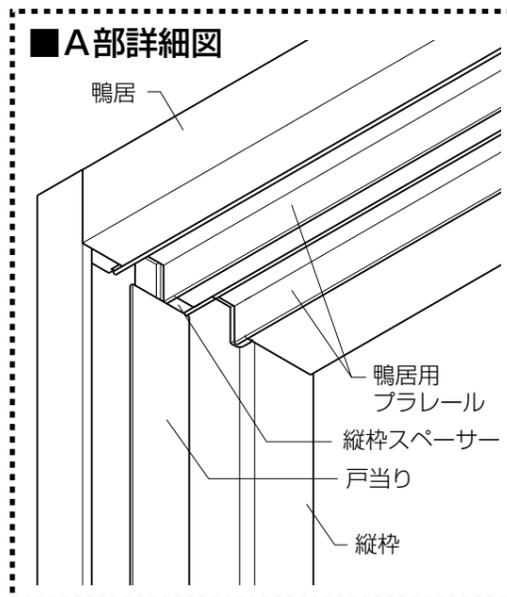
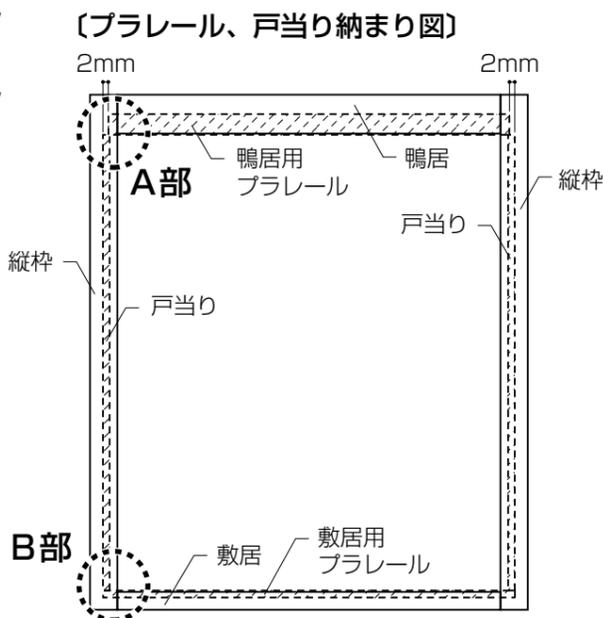


- お願い
- ポリネートチューブは付けすぎではみ出さないように注意してください。

■戸当り、プラレールのコーナー部の納め方

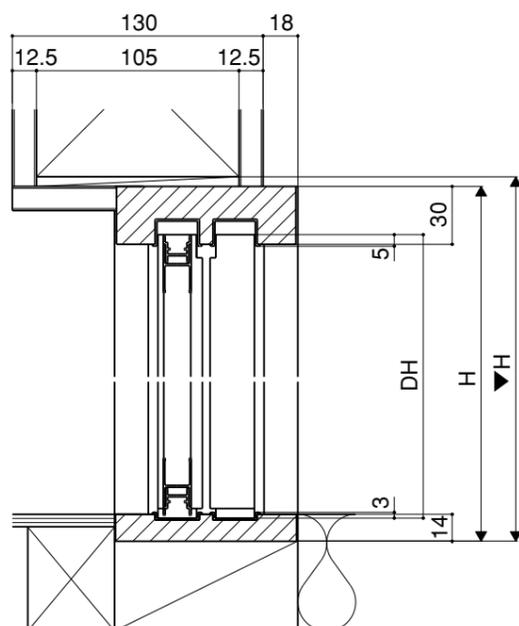
※戸当り、プラレールは、下記の順序で取付けるとコーナー部がきれいに納まります。

- ① 敷居プラレール
- ② 戸当り
- ③ 鴨居プラレール

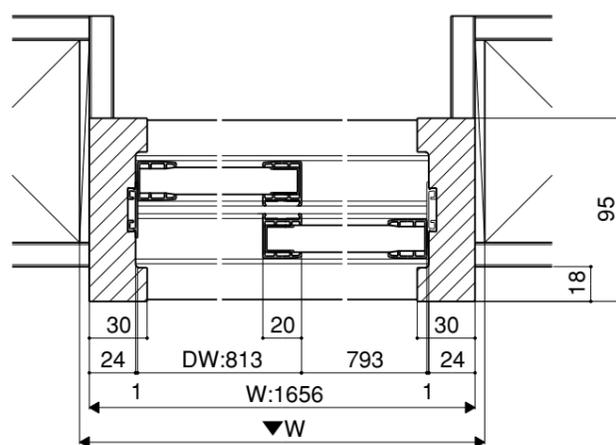


■納まり図

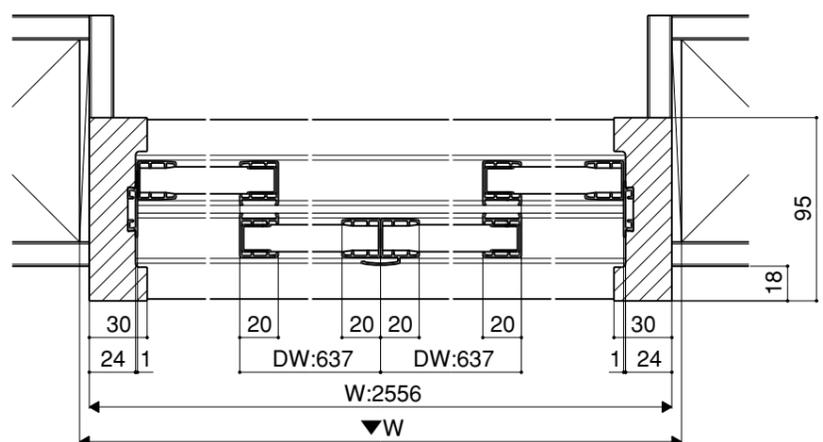
〔二枚建て／四枚建て〕



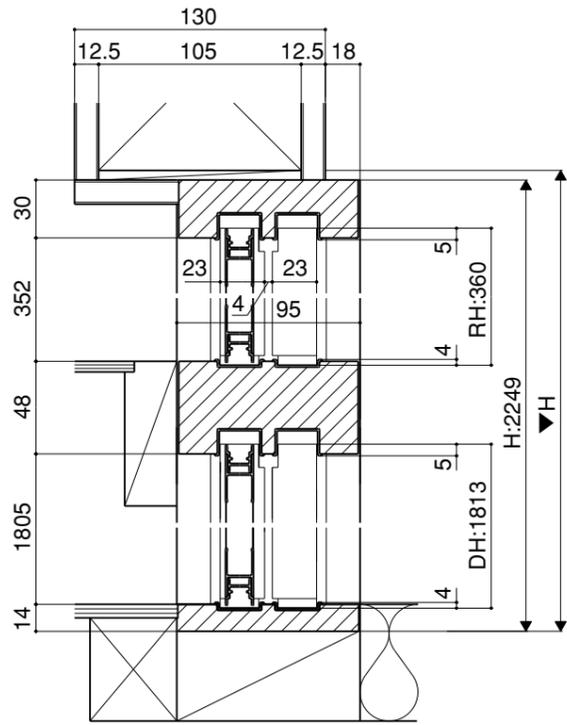
〔二枚建て〕



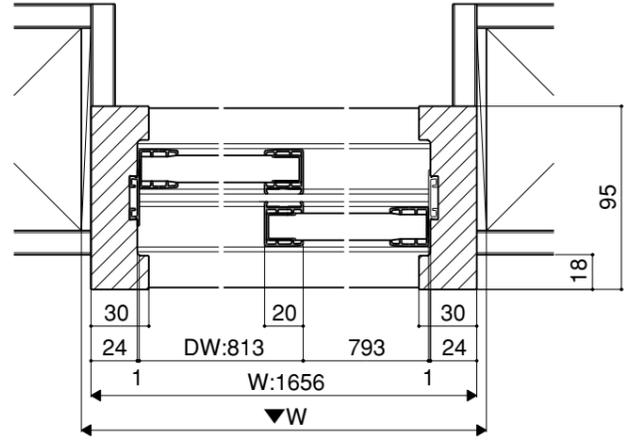
〔四枚建て〕



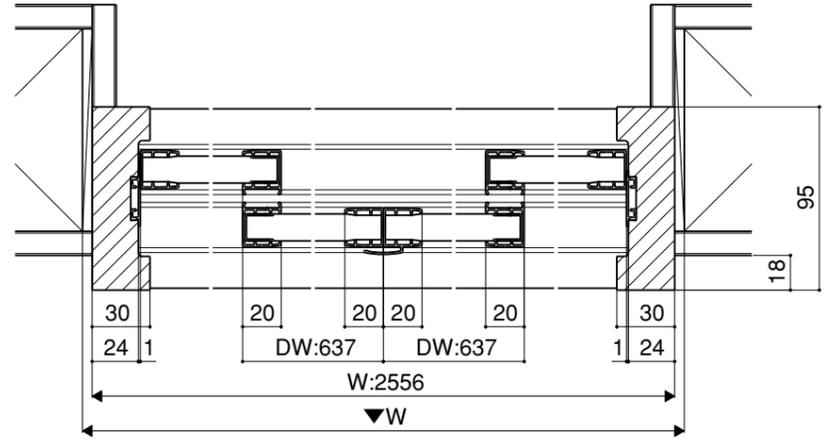
〔二枚建て／四枚建て〕（天袋付き）



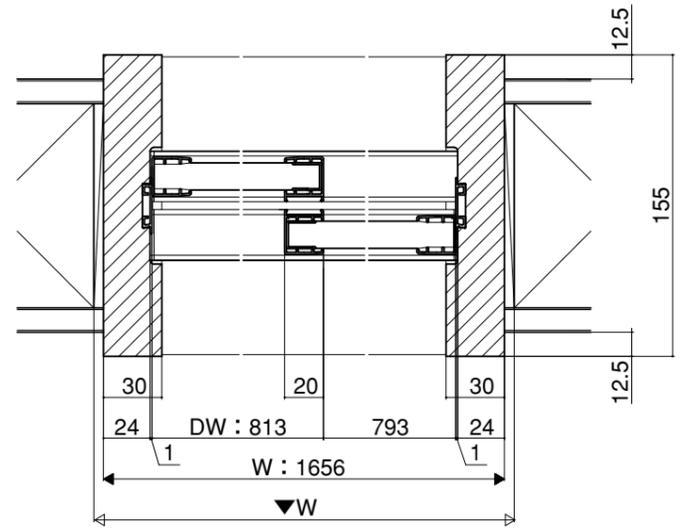
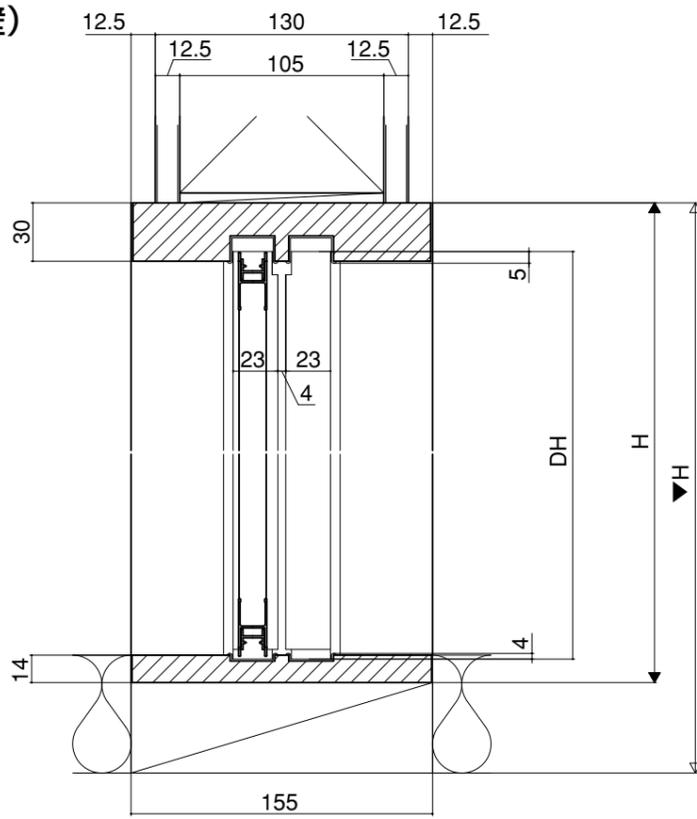
〔二枚建て〕（天袋付き）



〔四枚建て〕（天袋付き）



〔間仕切り〕（薄壁）



〔間仕切り〕（厚壁）

